

めざせ！ものづくり名人
中学生アイデア
ロボットコンテスト

8月22日(金)市総合文化センターにおいて、市内の中学校生徒が集まり「第11回郡上市・美濃地区アイデアロボットコンテスト」が開催されました。生徒は、夏休みの一課題として、自分だけのロボットをつくり上げ参加しました。



コンテストでは二つの部門で競われました。授業内部門は、1分以内にコート内にあるアイテム(紙で作った玉と空き缶)を得点エリアに入れる競技です。ロボットの精度だけでなく、操作能力や戦略も必要とな



る競技です。対戦を重ねるにつれて、自作のロボットに応じた戦略を生み出し、レベルの高い試合が繰り広げられました。もう一つの応用部門では、アイテム置き場に、自動制御の自作アイテム(置くくと音が鳴りだす機械など)を乗せ、かつ相手コートにボールをいくつ送り込めるかを競いました。

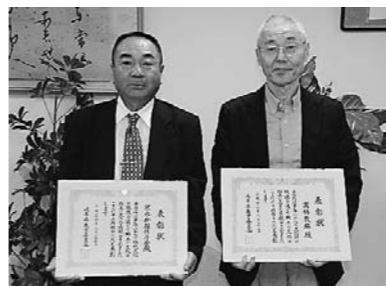
夏休み中に学校に通い、一生懸命練習した成果と、高い技術力を発揮することができました。

受賞おめでとう！
【岐阜県教育功労者表彰】

8月27日(水)第66回岐阜県教育功労者表彰を受賞された高橋教雄さん(八幡町)と寒水掛保存会会長和田利若さん(明宝)が教育長を訪れ受賞の報告をされました。高橋さんは、合併前より長年にわたり、八幡町を中心に郡上市の歴史を発掘し研究を続けておられます。また、和田さんが会長である寒水掛保存会は、昭和36年に発足した歴史ある保存会です。約230年前から伝わる寒水の掛踊りを寒水白山神社例祭にて、毎年奉納しておられます。この度は、お2人とも学芸功労として受賞をされました。

おめでとございました。

教育委員会社会教育課
67・1128



▲受賞された高橋教雄さん(右)と和田利若さん(左)

環境水道だより
環境水道部

ごみ処理量の推移 (単位: t)

	6月	7月	8月	
可燃ごみ	884	982	1,045	
内訳	収集	471	544	589
	直接搬入	270	279	309
	下水汚泥ほか	143	159	147
資源ごみ	171	283	155	

6月から8月にかけてのごみ処理量は、毎年、増加傾向にあります。ごみ減量に取り組みましょう。生ごみは、ダンボールコンポスト・生ごみ処理機で堆肥化することができます。燃えるごみとして出す時は、水切りにご協力をお願いします。市ホームページに「生ごみから元気な野菜づくり」の内容を紹介しています。

犬の適正飼養について

①犬がフンをした場合の後始末は、飼い主が責任を持って必ず行ってください。

●フンの放置は、郡上市ポイ捨て

猫の適正飼養について

①飼い主の心得:
「排泄物・鳴き声・ゴミを荒らす」など猫が原因による苦情が多発し、問題となっています。周りに被害や迷惑を及ぼさないよう、猫の本能、習性等をよく

等防止条例において禁止されており、3万円以下の罰金が科せられる場合があります。

②敷地内であっても、放し飼いはしないでください。また、散歩をする時は、犬を放さず必ずひもなどでつないだ状態で散歩してください。

●飼い主が丈夫と思っても、他人に恐怖や危害を与えたり、交通事故に遭うおそれがあります。

●放し飼いは、岐阜県動物の愛護及び管理に関する条例において禁止されており、30万円以下の罰金が科せられる場合があります。

③犬は登録を行い鑑札をつけ、年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

●「狂犬病予防法」により生後91日以上の犬は登録し、鑑札を犬につけておくことが義務付けられています。登録をしないと20万円以下の罰金が科せられる場合があります。

理解し、家族の一員として責任をもって終生飼ってください。

②飼い主を明示してください:
飼い猫には必ず首輪、名札等をつけ、飼い主を明らかにしてください。

③室内飼養のすすめ:
猫は安心できる寝床と、餌を十分に得られれば、特に広い空間は必要としません。交通事故や感染症から飼い猫を守るためにも、室内飼養をおすすめします。

④避妊・去勢手術について:
飼養できなくなった猫が保健所に持ち込まれています。このような猫を増やさないために、必要に応じて飼い主の責任で避妊・去勢手術による繁殖制限を実施してください。

⑤猫を捨てないでください:
「誰かが拾ってくれるかも」という安易な気持ちで猫を捨てないでください。捨てられた猫は飢えや寒さ、病気、交通事故に遭ったり、野良猫になって周辺住民に迷惑をかけます。

◎「駆除を目的」に猫を捕獲することは、動物の愛護及び管理に関する法律の趣旨に反する行為になりますので、行わないでください。

環境水道部環境課
67・18333または各振興事務所振興課環境担当

「動物が教えてくれた」

「行動展示」夜の動物園などの企画を成功させ、北海道旭山動物園を入場者数日本一にした立役者、絵本作家のあべ弘士さんと獣医師の小菅正夫さんを紹介します。

10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※わら分室は、日月祝日が休館になります。
※めいほう分室は、第1土曜日以外は土日祝日が休館になります。
※たかす分室は、19日(日)臨時開館します。



「自然と関わりを持つ仕事をしよう」…そう漠然と考えていたあべさんは、ある日図書館で一冊の本と出会います。北海道に生息していたエゾオオカミについて書かれたその本に影響を受け、動物園の飼育係に押しかけ入園します。そして、その一年後にたまたま獣医師として採用された小菅さんと出会います。

当時、「面白くない」動物は寝てばかり」などと動物園の印象は散々で、入場者数は減少の一途を辿っていました。スター動物やシエッタコスター導入を試みても話題は長続

きせず、設備投資費用で赤字は増すばかり。そんな中、係長となった小菅さんは、旭山動物園の新しい基本計画作りを任せられます。予算がなくても、今「やれること」「いつか「やりたいこと」、さらに「やらないうこと」などをスタッフ全員と徹底的に話し合い、理念として共有します。その全てのアイデアを、元々絵を描くのが得意だったあべさんが、《夢の動物園 14枚のスケッチ》として描きました。これが後に、市長と小菅さんの直接面談の際に、予算獲得の切り札となります。

今では全国の動物園が実施していますが、地元種の動物の飼育と繁殖の技術向上や、本来の習性や能力が発揮できるいきいきとした展示方法は、2人が理想の動物園像の原点として掲げ、長い年月をかけて実現までに至った道のりがあってのことでした。

映画「じんじん」の中で紹介された、絵本「クロタイルとイルカ」は、あべさんの手によるものです。

図書館行事一覧

行事名	日程	時間	館名
「山本草太 切り絵作品」展	1日(水)~18日(土)		本館
「平成26年度上半期 パストリーダー本」展	21日(火)~		〃
おとなの学校 「郡上の野鳥-秋冬編」	5日(日)	10:00~	〃
おとなの学校 「嘉喜踊りについて」	26日(日)	10:00~	〃
おはなしひろば	毎週(土)	14:00~	〃
おとなの学校 「災害地名と民話」	18日(土)	10:00~	はちまん
おはなし会	11・18日(土)	14:00~	〃
おはなし会	毎週(土)	10:30~	やまと
おはなし会	11日(土)	10:30~	たかす
おはなし会&工作	18日(土)	10:30~	みなみ
おはなし会	4日(土)	10:00~	めいほう
おはなし会	18日(土)	14:00~	わら